C自(常)諸君は 委任状の山による アリバイ的な"自治委員会"をやめよ!

反戦平和・生活擁護の 自治会運動の活性化に向けた

1/22討論集会へ!

C学生共同

自治委員をはじめ、自治会運動の活性化を望んでいる学友諸君。私達学費値上げ粉砕闘争は国民生活を犠牲にしても軍拡を押し進める政府の決意が鮮明となった。こうした厳しい情勢に対し、まさしく反戦平和・生活擁護を取りくむ自治会の必要性が問われている。私達は、12・7代議員集会を中心に、そうした自治会運動を展開させてきたが、更に発展させるため1/22討論集会を提起している。それに際して、C自民青諸君による1/8自治委員会に対する見解を述べたい。

総括なし、クラスからの取り組みなし、自民的な運動方針の出せぬ「C自連」民青諸君は、自治委員会の委任状の山によるアリバイづくりをやめよ!

この、自治委員会に向けた議案書は、10/8自治委員会以来、首尾一貫して反戦スローガンを羅列されている。これは確かに12代議員集会を中心に展開された反戦運動に規定されたものだが、私達一般学生生活を守れ!一般の運動に流しこんだり、12代議員集会後、代表等の方針提起をしなかったことへの総括をまったくあいまいにしたものであり、本当に自治会運動として展開する気があるのかあやしい。実際、草の根運動と称してビラを出しているが、その内容、誘致署名のスローガンを自治会運動として展開するものとは程遠い。いやしくも「自治委員会」に向けた議案書であり、決定する自治会運動方針であるはずだ。原案とならなければならない。しかし私達はされず、クラスでの議案書討議をはじめ、誘致署名の内容に従した自治会運動を展開してない現状と、個別の委任状の山を現出するだけで、どこをどう今回の「自治委員会」の決定が以後の自治会運動と発展させるものとは受け取れない。もしろ、民青諸君の委任状作りのアリバイ的なものにしかすぎない。

アリバイ的な自治委員会に腹を立てたり、ヤル気をなくしたりしている諸君!反戦平和・生活擁護の自治会運動を活性化させるため1/22討論集会に参加しよう!

とりわけ「自治委員会に委任状を渡そうとしている自治委員の諸君。「自治委員会にわざわざ行ってもそうしているし、まあ委任状だけでイイか。」と思ってのことだろう。しかし、結果的には委任状の山による実効のない"空虚"を許し、「自治委員会」の権威を落としめ、ますますタダの自治委員、学友がヤル気をなくすので、委任状はやめてほしい。そして現在の、教養部自治会運動の活動に対応できるような活性化させていきたいと望むなら、ぜひ1/22討論集会へ参加されることを訴える。